

平成28年7月28日

## 旭橋！報道向け橋梁点検説明会とライトアップ試験！

～大型リフト車で橋梁点検を説明します～

国道40号旭橋は今年11月で84歳の橋寿（はしじゅ）をむかえる道内最高齢の橋梁で、ランドマークとして長く市民に愛され、使われてきました。全国で橋梁の長寿命化が喫緊の課題となっていますが、長く使うためには点検やメンテナンスが重要です。

長寿命化に重要な橋梁点検を「道内最高齢の旭橋」を通じてご理解いただくため、下記の日程で橋梁点検の報道機関向け説明会を実施します。

なお、当日は、8月4日から旭川夏まつりで実施するライトアップの試験点灯及び安全確認を併せて実施します。

※説明会では一度に7～8名が乗車可能なリフト車を使います。人数の把握のため、前日までに参加人数をお知らせください。

※ライトアップの点灯確認については、旭川市景観アドバイザーの北島宏東海大学名誉教授にご協力いただく予定です。

### 記

日時：平成28年8月3日（水）（小雨実施、大雨・強風時は延期）

場所：国道40号 旭橋（旭川市常盤町）

スケジュール：21:00 旭橋の規制開始（片側交互通行）

22:00 アーチ部点検の開始、試験点灯実施（旭川夏祭り実行委員会）

24:00 アーチ部点検の終了（予定）

24:30 旭橋の規制解除（予定）

関連イベント：

8/1(月)～8/7(日) 旭橋パネル展（JR旭川駅 南口コンコース）

8/4(木)～8/6(土) 旭橋ライトアップ（旭川夏まつり実行委員会）

8/9(火) 10:00～11:30 小学生のメンテナンス体験イベント

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

道路整備保全課 課長 高山 博幸 (0166-32-4347)

道路防災推進官 東海林 隆 (0166-32-4292)

# 旭橋橋梁点検について ~アーチリブの点検~

## 【概要】

旭橋は、国道40号の石狩川に架かる橋梁で昭和7年の完成から80年以上経過した現在も当時と変わらない姿を保っており、平成16年には北海道遺産に選定されています。

旭橋はタイドアーチ形式であり、アーチリブは極めて重要な部材です。

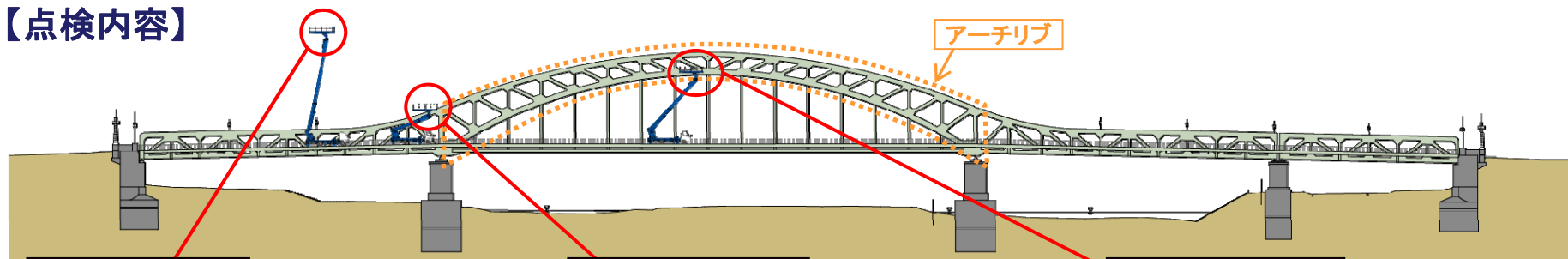
日々の道路巡回などでは、見る事が出来ない高さの部材も点検する必要があります。



## 【地図】

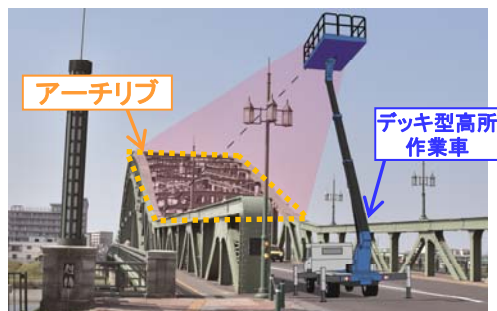


## 【点検内容】



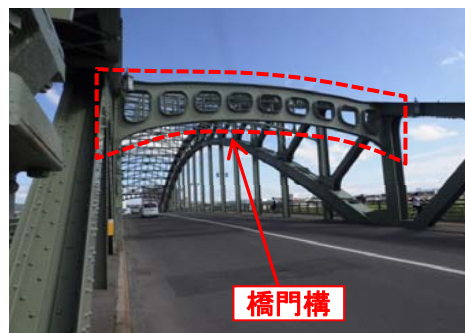
### 健全性確認

デッキ型高所作業車にて、路面から20mの高さまで上昇。アーチリブの健全性確認のため、まず高い位置からアーチリブ全体の「とおり」を確認するとともに、損傷箇所の大まかな位置を確認。



### 点検① 橋門構

アーチ部材のうち、一番大きな力がかかる橋門構について、部材の変形の有無や、溶接箇所の損傷有無、リベットの緩みなどについて点検を実施。



### 点検② 吊材等

デッキ型高所作業車にて対傾構や上横構の変形の有無や、吊材のリベットの緩みがないか、点検ハンマーにて打音検査を実施。

